

# Korea Report

May 2019

## CONTENTS

- \* Project 1: Spinning Wolf@seongsu
- \* Project 2: Gwanghwamun Seafood

## 1. Spinning Wolf@seongsu

### Project Overview

2018 年 10 月、ソウルにあるパブ Spinning Wolf は、ビンテージ感を追求し、ついにビンテージをグレードアップさせたオリジナルな空間をつくった。最も目立つ特徴は構造である。全体の大規模な枠組みの構造体に韓国らしいイメージを落とし込んだ。また、11 階と 12 階をつなぐ中心軸として大きな構造体が置かれている。上下階をつないでいる柱や壁は機能性が無限に広がる。ディスプレイを取り付ければ空間を明るく照らす役割も担う。若いヒップホップな雰囲気を感じられるインテリアだ。オープンスペースであるメインバーがある 11 階では活発なコミュニケーションが行われ、12 階では様々なプログラムを体験することができる。ここでは、Spinning Wolf が示す新しいタイプのビンテージ空間を体感できるのだ。

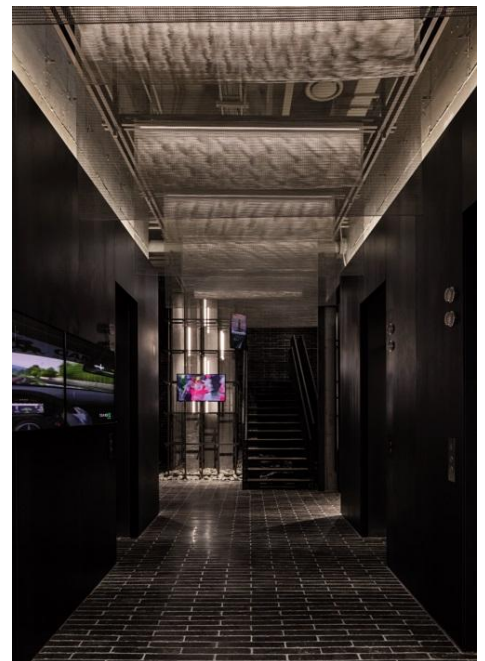
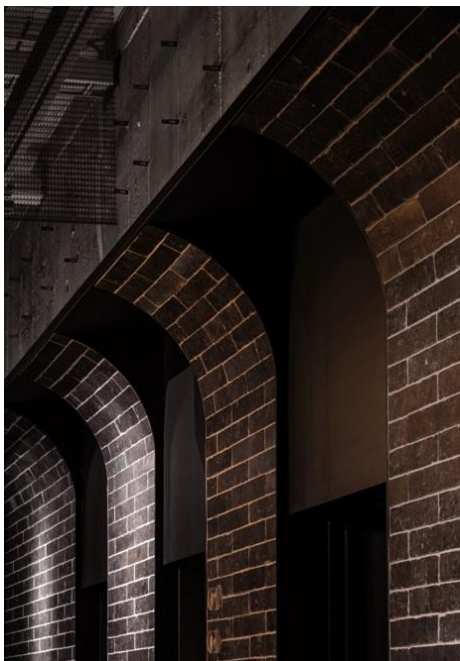
### Project Details

1. Brand: Spinning Wolf@seongsu
2. Type of Business: Pub
3. Open Date: 10/2018
4. Size: 11F-489 m<sup>2</sup>, 12F-235 m<sup>2</sup>
5. Location: 11F~12F, 11, Yeonmujang 7-gil, Seongdong-gu, Seoul, Republic of Korea

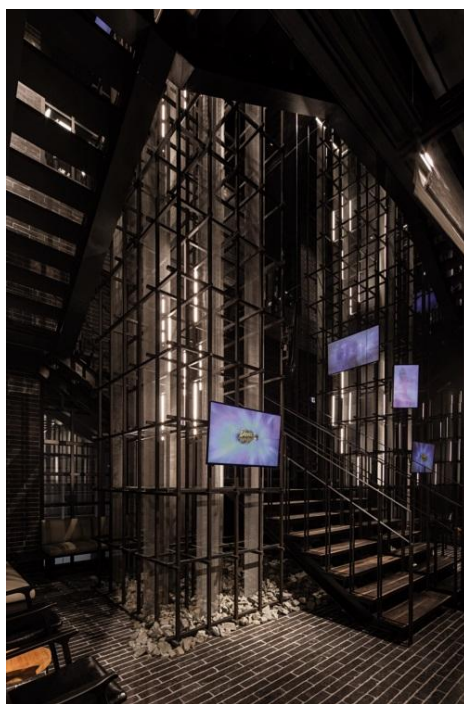
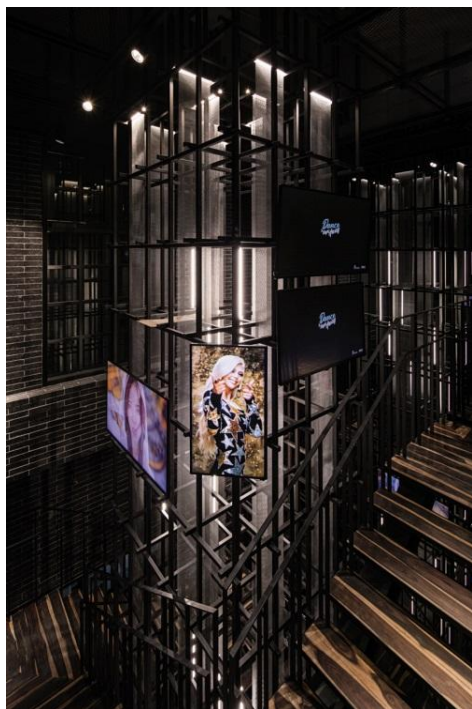
### Location Map



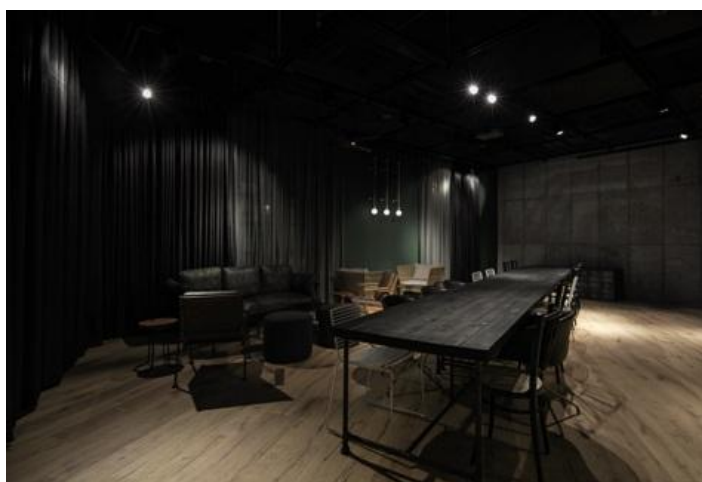












## 2. Gwanghwamun Seafood

### Project Overview

ソウルのレストラン「Gwanghwamun Seafood」は、1940年代の建物を維持しながら、モダンさを取り入れて調和をとったデザインに重点を置いている。昔のままの空間を大切にしながらも、洗練された一面を持たせるため、木造の天井や内・外部の構造材として使われた壁をそのままデザインの要素として活用し、メタルやガラスなど現代的な感性を持っている素材を加えた。平屋の建物だが、2階まであるように感じさせるためファサードを上へ拡張している。2階を思わせる窓の中は照明で明るく光っていて、ぶら下がっている魚のシルエットは外からもみることができる。こうして、シーフードレストランというアイデンティティを面白く表現している。様々なサイズの窓を不規則につくことで、日中は採光も良く、夜は店内の仄かな明かりが外に漏れて幻想的な空間が浮かび上がる。建物の外壁には、Gwanghwamun Seafood の象徴である鉄板で製作した魚のオブジェが取り付けられている。

### Project Details

1. Brand: Gwanghwamun Seafood
2. Type of Business: Restaurant
3. Open Date: 10/2018
4. Size: 182 m<sup>2</sup>
5. Location: 65, Sejong-daero 21-gil, Jung-gu, Seoul, Republic of Korea

### Location Map

